



令和2年8月6日

柏市長 秋山浩保様

柏市健康福祉審議会

会長 飯島勝矢



柏市立青和園の民営化について（答申）

令和2年2月20日付柏保障第1899号で諮問のありました柏市立青和園の民営化について、本審議会障害者健康福祉専門分科会にて審議した結果、その内容は妥当であるとの結論を得ましたので、答申します。

柏市立青和園の民営化について

1 提案理由

柏市立青和園は昭和49年に開設された障害福祉施設で、生活介護及び就労継続支援B型の障害福祉サービスを提供する多機能型事業所です。

現在の施設は昭和49年の開設当時からの築45年を経過した建物が主な活動場所となっており、施設の老朽化が問題となっております。

また、施設の設計も古い時代のもので、現在の施設では当たり前のようになっているバリアフリーも施工されておらず、年を重ね体力の衰えた利用者の日常生活を阻害するとともに、高齢障害者の問題や親亡き後といった、近い将来課題となるであろう様々な問題に対しても現行の施設では満足に対応できないものと考えます。

なお、前述した事項については、平成30年12月に青和園保護者会より今後の施設運営や民営化を前提とした建て替えに関する要望書が出ております。

これらの課題を解決するためには、国の施設整備補助制度を活用して、バリアフリーや高齢障害者等の課題に対応可能な施設建物とするため、柏市立青和園を民営化した後に建て替える方針を定めました。これに伴い、柏市立障害福祉サービス事業所条例（平成22年6月28日条例第31号、以下「事業所条例」と略）で設置が定められている柏市立青和園を廃止する必要があるため提案します。

2 提案の内容

事業所条例第2条に定める事業所の名称、位置及び定員から柏市立青和園を除く。

3 審議会での議論を踏まえた内容

柏市立青和園を民営化するにあたり、次の事項に留意して取り組むこと。

- (1) 事業者選定については、過去の運営実績及び法人の専門性や家族会の意向を踏まえ、建て替え後のあり方等を考慮して選定すること。
- (2) 施設の建て替えについては、現地建て替えの方向で検討し、利用者や保護者に配慮した上で進めていくこと。また、利用者の高齢化や重度化、地域のニーズ等に対応可能な施設とすること。

4 施行期日(予定)

令和3年4月1日